

ヌ) 表, 図は重複をさけ, 同一事項を表, 図の両方で表わさないこと.

ル) 図の原稿は複写したものは用いないこと. また図原稿は規定第15項によつて作図し, 方眼状の目盛りを入れること.

ヲ) 顕微鏡写真には必ず倍率を明記すること.

ウ) 図, 写真原稿は本文原稿の後に一括し, 著者名を明記すること.

カ) 講演論文中単なる工場設備, 工場建設の記録, 製品の紹介にすぎないものは論文原稿として採用しない場合がある.

7. 講演論文集 「鉄と鋼」第 52 年 3 月号として刊行いたします. 講演申込が多数の場合, 4 月号も講演論文集として刊行いたします.

8. 講演論文別刷 希望者に部数を 20 部と限定, 有料で作成いたします.

9. 原稿の採用通知 編集委員会において採用の決定した講演論文原稿は第 52 年 2 月号に発表の講演プログラムにて採用通知にかえさせていただきます.

10. 講演用ピラ・スライド 講演会場掲示の図面の寸法は横 1・2 m 以内とします. (掲示は 2 カ所), スライドは 35 mm 版に限ります. スライドの作成は下記基準を参照のこと.

#### スライド作成基準

1. 講演会場におけるスライド映写はスクリーンから 7~10m の距離から映写するので, 画面が鮮明に読みとれるように作成すること.

2. スライドの大きさは 35 mm 判とし, 原稿の作成は A 4 判または B 5 判の白紙を用いること.

3. 原稿作成の際に文字の大きさは, 数字, ローマ字などは 8 mm 角, 線は巾 1 mm, ○×などの記号は 3 mm, ・, などは 1~2 mm 程度に書くことが適当である.

タイプライター使用の場合は, 文字の大きさに比して図の大きさを決めること.

4. 原稿の書き方は「鉄と鋼」原稿に準ずるものとする.

5. スライドには講演番号, 講演者名, 映写順序を明記すること.

6. スライド数は 1 講演時間を 20 分とした場合 10~13 枚程度が適当である.

11. 原稿の訂正 昭和 40 年 1 月 20 日以後の原稿修正は印刷作業の都合上お断りいたします.

12. 原稿用紙 協会所定の原稿用紙は 1 冊 30 枚綴 30 円で頒布いたします. 送料は下記の通りです.

1 部 20 円, 2 部 40 円, 3 部 60 円

4 部 70 円, 5 部 90 円, 6 部 110 円

## 日本学術会議会員候補者推薦について

きたる 11 月 25 日(投票締切日)に行なわれる日本学術会議第7期会員選挙の会員候補者として、各位のご意向にもとずき理事会の議を経て、下記の方々を推薦することに決定いたしましたので、会員諸氏にご報告いたします。

### 記

#### 全国区第5部推薦候補者

大阪大学教授	岡田実君
東北大学教授, 選鉱製錬研究所長	小野健二君
八幡製鉄株式会社常務取締役, 技術研究所長	藤木俊三君

#### 地方区第5部推薦候補者

近畿地方区 京都大学教授	西原清廉君
中部地方区 名古屋大学教授	佐野幸吉君

## 会員名簿発行ならびに分譲のお知らせ

本年は会員名簿発行の年に当たりますので、会員各位にご協力を願ひ記載事項の正確を期すほか、下記のように豊富な内容を盛り込み、会員相互の便宜が十分はかれるよう鋭意編集作業を進めております。

つきましては本名簿を分譲いたしますのでできる限り多くの皆様にご利用いただきたく下記ご案内申し上げます。

### 記

- 1) 名簿内容
 

定款・細則	役員	名誉会員
賛助会員	維持会員	正会員
外国会員	出版物リスト	表彰 支部役員
関連団体リスト		
会社・大学研究所		
会社工場		
- 2) 刊行予定 昭和 40 年 12 月初旬
- 3) 分 譲
 

価格	会 員 300円 (送料不要)
	非会員 600円 (送料実費)
- 4) 申込方法 本誌添付の申込用紙にて代金同封のうえ現金書留にてお申し込み下さい。
- 5) 申 込 先 東京都千代田区丸の内1の1 日本交通公社ビル8階  
日 本 鉄 鋼 協 会

.....切.....取.....線.....

## 会員名簿申込用紙

氏 名			
部 数	部	送 金 額	
名簿送付先			
領 収 書	要	不要	
領収書送付先			